公開セミナー

在外教育施設での教育実習を考える

教育職員免許法施行規則の改正（2018年12月）により、日本の教員免許状取得のための実習を在外教育施設（海外の日本人学校）で行うことが可能になりました。これを受けて、東京学芸大学では日本人学校三校（バンコク、香港、大埔）と協定を結び、2022年度より各校に学生を派遣しています。

「外向き志向」の乏しさが指摘されがちな日本の教育系学生にとって、海外で実習の機会を得ることはどのような効果をもたらすのか、そして実施や運営に際してはどのような課題があるのか、等々を、東京学芸大学の取り組みを軸に広く共有し、検討すべく、公開セミナーを企画しました。多くの方々のご参加をお待ちします。

日時：2023年10月22日（日） 14:00～17:00
オンライン開催（Zoom使用）

内容：

1) 在外教育施設での実習：取り組みと課題
東京学芸大学教授 岩田康之

2) 2023年度実習体験の報告
東京学芸大学初等教育教員養成課程学生7名

3) コメント
文部科学省国際教育課 海外子女教育専門官 川上恵子

主催：東京学芸大学先端教育人材育成推進機構次世代教育研究グループ

参加申込：以下のフォームから10月19日（木）までにお願いします。前日（21日）にURL等の情報をお送りします。

https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=JV8MPrcmfUiS2dHOCM5aW15WoQorPF1HogCgruij1DxURDg5VkxCN1VPTTI1QVBSQ0dDN0hVVE0zMC4u

チラシのQRコードからも申し込みできます。

問い合わせ：先端教育人材育成推進機構・岩田康之宛
iwatay@u-gakugei.ac.jp